

令和7年度全国高等学校総合体育大会
第105回全国高等学校ラグビーフットボール大会岐阜県大会

実 施 要 項

- 主 催 岐阜県高等学校体育連盟 岐阜県教育委員会
- 後 援 (一社) 岐阜県ラグビーフットボール協会 (公財) 岐阜県スポーツ協会
毎日新聞社 岐阜新聞社・岐阜放送
- 主 管 岐阜県高等学校体育連盟ラグビー専門部
- 1 期 日 令和7年10月25日(土)、11月2日(日)、9日(日)
- 2 会 場 新日本ガス球技メドウ 岐阜市長良福光青襖 2070-7
- 3 競技規則 (1) 令和7年度(公財) 日本ラグビーフットボール協会制定の競技規則による。
(2) 試合時間は30分ハーフとし、ハーフタイムは5分以内とする。
(3) 試合時間中に勝敗が決まらない場合は引き分けとし、次回戦への出場チームは以下の順で決定する。(ペナルティトライはトライ数に数えるがゴール数には数えない。)
① トライ数の多いチーム。
② トライ数も同数の場合はペナルティトライ数の多いチーム。
③ ペナルティトライ数も同数の場合はゴール数の多いチーム。
④ 上記で決定できない場合は抽選で決める。
(4) シンビンは、7分間とする。
(5) 試合に出場する選手は、必ずヘッドギヤ・マウスガードを着用すること。
- 4 競技方法 トーナメント方式 (別紙)
- 5 参加資格 (1) 参加チームは学校教育法に定める高等学校に所属するチームで、岐阜県高体連ならびに(公財)日本ラグビーフットボール協会へ加盟していること。学校長の参加承諾書があること。
(2) 全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(3) 参加選手の資格は校長が学業、身体、人物など適当と認めた者で、次の諸項に該当する者であること。
ア. (公財)日本ラグビーフットボール協会に個人登録している者。
イ. 年齢は、平成18(2006)年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。出場とは登録やエントリーではなく試合に出場したことを指す。
ウ. 転校後6ヶ月未満の者の参加を認めない。但し、一家転住等やむを得ない場合は、岐阜県高等学校体育連盟会長の許可が必要である。

- 6 表彰 上位3位を表彰する。
- 7 参加手続 参加チームの編成は30名以内とし、所定の参加承諾書を令和7年10月25日までに専門委員長に提出すること。脳震盪の疑いが生じた場合でも追加登録は認めない。
- 8 全国総体出場資格
- (1) 優勝チーム
 - (2) 優勝戦で勝敗が決まらない場合は双方を優勝とし、3競技規則の(3)により出場校を決定する。
- 9 競技上の留意事項
- (1) プレーヤーの服装
 - ① 令和7年度競技規則第4条『プレーヤーの服装』を遵守する。
 - ② パンツの上に出たジャージは、常に注意してパンツの中に入れること。
 - ③ ストッキングは、試合中ずり落ちないように注意し、常にきちんと上げている状態を保つこと。
- 10 健康管理・安全対策
- 各チーム関係者（顧問、選手、スタッフ）は、必ず健康チェック表を確認し、体調不良者は参加させないこと。
- 11 監督会議・抽選会
- (1) 日時 9月2日（火） 14時～
 - (2) 会場 関商工高等学校 会議室 関市桐ヶ丘1-1
- ※ 組合せ結果は、岐阜県ラグビーフットボール協会HPに掲載する。
- 12 連絡先 監督者会議に出席できない場合は、事前に専門委員長まで連絡すること。
岐阜県立各務原高等学校 小野木 隆 TEL 058-383-1015
- 13 その他
- (1) 試合会場は、当日の第1試合の両チームで準備する。また、後片付けは最終試合の両チームで行う。
 - (2) 更衣は決められた場所で行い、ごみ等は全て持ち帰ること。また、盗難等にも十分注意すること。
 - (3) 各チームとも2名のボールパーソンと3名のウォーターパーソンを用意すること。
 - (4) 各チームとも、安全対策には十分留意され試合に臨むこと。